

株式会社どすこい

児童発達支援・放課後等デイサービス 支援プログラム

A-9 タイヤブランコ

■「一人一人にそれぞれのフツウ」

■自分で感じ・考え・選び・決める・行動する

■視覚的・具体的・肯定的なコミュニケーション

株式会社どすこい

取組み	①健康・生活	②運動・感覚	③認知・行動	④言語・コミュニケーション	⑤人間関係・社会性	家族支援	地域支援
準備① 必要物品リストを作る	■ブランコやブランコ遊びを思い出してみる。		■タイヤブランコに必要な物品をイメージする。	■必要な物品を言葉でみんなに伝える。■他者の考えにも耳を傾ける。■みんなの意見を書き出す。■みんなの意見をまとめて、■必要物品リストを作る。		■オープンフィールドのメニューとし、ご家族と一緒に楽しむ。■フィールドでの子どもたちの様子、スタッフの様子を見ていただく。■スタッフとご家族とのラポール形成の機会とする。	
準備② 物品を集める・運ぶ		■タイヤを転がさないように注意する(斜面の下にいる人に当たると事故につながり、危険)■ロープを踏まないように注意する。■スローラインやロープが絡み合わないように注意する。	■リストに準じて、物品を集める。	■必要な物品をスタッフに言葉でして伝え、■貸してもらえようお願いします。■困ったら助けを求める。■助けを求められたら応える。	■誰がどの物品を運ぶのかは話し合って決める。■安全に運搬するために、お互いに注意し、注意を呼びかける。■小さい、弱い、遅い子を排除しないことに配慮する。		
準備③ タイヤブランコの設置		■不整地・斜面を物品を持って移動する。■怪我に注意。	■スタッフからロープのかけ方、タイヤの結束方法などを学ぶ。	■分からない時は言葉にしてスタッフに伝える。■困ったら助けを求める。■助けを求められたら応える。	■出来る自分、出来ない自分を知る。■自分が行った作業は、必ずスタッフに確認してもらう。■教えてもらったからお礼をいい、感謝の意を伝える。		
試乗		■タイヤブランコを試乗する。	■結び目の緩み、タイヤ位置の高低などについて、問題がないかを考える。	■不具合を感じたときは、言葉にしてみんなに伝える。■他者からの指摘に耳を傾ける。	■不具合を解決するまではタイヤブランコを使用しない。		
不具合の修正		■タイヤの結び目を解く際、タイヤを保持する。■タイヤを落とし、転がしてしまわないよう注意する。	■不具合の修正のため、■どこをどうすればよいかを考える。	■自分の考えを言葉にしてみんなに伝える。■他者の意見にも耳を傾ける。■困ったら助けを求める。■助けを求められたら応える。	■作業を分担しながら、■相談しながら、不具合の修正を行う。■作業が終了したらスタッフに確認してもらう。■確認してもらったからお礼をいう。		
タイヤブランコで遊ぶ		■タイヤに乗ってブランコ遊びをする。■タイヤから落下しないように注意する。■押す子は、乗っている子の年齢や能力に応じた押し方をする。		■乗っているときの気持ち、押しをしているときの気持ちを言葉にしてみんなに伝える。■他者の声にも耳を傾ける。■乗る人・押す人・落下に備えて待機する人の順番については話し合ってルールを決める。■自分たちで決めたルールに従う。			

片付け		■物品を元あった場所まで運ぶ。 ■不整地・斜面なので注意。■タイヤを転がさないよう注意。■ロープ・スローラインは絡み合わないよう注意。	■物品リストに準じてスタッフに確認してもらいながら、所定の場所に返却。■困ったら助けを求める。■助けを求められたら応える。■返却し終わったら、スタッフにお礼をいう。		
-----	--	--	--	--	--